

すみれ保育園 7月の園だより 2018. 7

日に日に日差しが強くなり、暑い季節がやってきました。子ども達が育てているプランターの野菜がたくさん実り、クラス毎にクッキングを楽しんでいます。今月は異年齢で夏野菜を使ったカレークッキングを行います。旬の野菜の美味しさを堪能したいと思います。

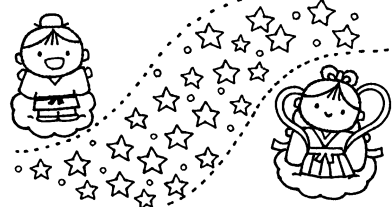
子ども達が楽しみにしている水あそびやプールあそびがいよいよ始まります。プールあそびは、身も心も開放し、皮膚を丈夫にして心肺機能を高める効果があると言われています。年齢ごとの発達に合わせた、夏のあそびを楽しみたいと思います。

夏は体力を消耗しやすい時期です。規則正しい生活をして、暑さに負けない体づくりをしていきましょう。



7月の保育

- ・夏ならではのあそびを楽しもう。
- ・夏の夜空・自然に関心を広げよう。
- ・健康・清潔に気をつけて気持ち良く過ごそう。



☆おしらせとおねがい☆

☆各検査・健診について

6月は内科健診・歯科検診・尿検査がありました。けんこうのきろくに結果を記入してお渡しします。確認頂いたら各ページ下に捺印をして事務所に持ってきてください。

☆用品販売について

事務所でペンなどの用品を購入する代金は、翌月の諸費と一緒に請求いたします。諸費はお釣りのないようお願いいたします。

☆プール表のチェックについて

7月2日(月)よりプールが始まります。プールのチェック表に記入がない時はプールに入れません。記入漏れのないようお願い致します。朝の体調チェックはしっかりと行い、無理のないようお願いいたします。

☆夏の保育協力について

○8月13日(月)～8月17日(金)は、夏期保育になります。

*家庭保育のご協力をお願い致します。

*この期間は、プール・シャワーはありません。

*お休みをされる場合は、事前にプール表に斜線をしてお知らせください。

尚、7・8月でお休みが分っている日にちにも、斜線をよろしくお願ひします。

○8月13日(月)～15日(水)はお弁当の日になります。

☆7月14日(土) 夏まつりがあります。

夏まつりにつきましてはお手紙をお配りしています。チケットの申し込みは7月5日(木)までです。

当日のチケット販売はありませんので、必要な方は必ず期限までに申し込みください。

☆工事についてのお願い

6月23日より、新園舎の建て替えに向けての前工事が始まりました。門前が狭くなり、ご不便をおかけしております。送迎の際、自転車はすみれ保育園の園舎に添って詰めて停めてください。仮門の工事が終わり次第、出入り口が変わります。7月20日(金)以降からは、外階段の取り壊しが始まりますので、現在駐車スペースとして使っている場所が封鎖されます。すみれ保育園の園舎沿いにも駐車できません。宜しくお願い致します。

☆☆7月の予定☆☆

	曜日	行事予定
2	月	プール開き
5	木	誕生会・七夕まつり
7	土	新園舎建て替え説明会
10	火	ぶちアイアイ
14	土	夏まつり
19	木	5歳児歌の指導
20	金	避難訓練
23	月	異年齢交流・合同リズム
24	火	ふれアイランド
26	木	5歳児プラネタリウム観賞

ほけんだより

暑い日が続くようになり、熱中症が心配な時期となりました。体が熱さに慣れていない梅雨明けや急激に気温が上がった日は特に注意が必要です。普段から体を鍛え、水分をこまめに摂取するようにしましょう。

朝ご飯

朝ご飯には…

- ・体にエネルギーと栄養を与えてくれる
- ・脳も活発にしてくれる
- ・体温を上げて体を目覚めさせる
- ・生活のリズムをつくる

などの役割があります。朝はしっかりご飯を食べてその日1日を元気に過ごしましょう。

ご飯のよいところ

- ・腹持ちがいい
- ・あごを強くする
- ・塩分がない

パンのよいところ

- ・買ってすぐ食べられる
- ・カルシウムがとれる
- ・種類がたくさんある



ご飯食	メニュー例	パン食
ご飯・おにぎり、卵・野菜・魚料理、汁物		パン、卵・野菜料理、スープ、牛乳、果物

熱中症

熱中症は、日射病、熱射病などの総称です。日射病は、戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射病は室内でも気温の高い場所に長時間いたために起こることが原因です。

熱中症の症状

日射病…顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。

熱射病…顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

なぜ子どもは熱中症になりやすい？

子どもは体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすい、また衣服の着脱も水分補給も一人で行うのが難しいため、容易にかかりやすいのです。

車や家の中でも熱中症になります

特に車中では、気温が高くなくても高温になるので、子どもを一人にするのは絶対に避けましょう。

予防のポイント

- 日中は帽子をかぶって外出をしましょう。日除けのあるベビーカーも照り返して暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- 炎天下での遊びは、長時間に及ばないように注意しましょう。海や屋外プールなどの水辺でも、30分毎に日陰で休息をとるようにしましょう。
- 肩まで隠れる、吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。
- 水分補給は、電解質の入っている経口補水液などの飲み物を与えましょう。